

障害があっても高齢になっても

より多くの方がみやぎを楽しめることを目指して
障害者・高齢者の旅を後押しする取組と今後について

宮城県リハビリテーション支援センター
リハビリテーション支援班 武田輝也

あなたにとって、旅行とは

○○○旅行

わくわく、ドキドキ楽しいイメージの方が多はず！

障害があると旅はどうなる？

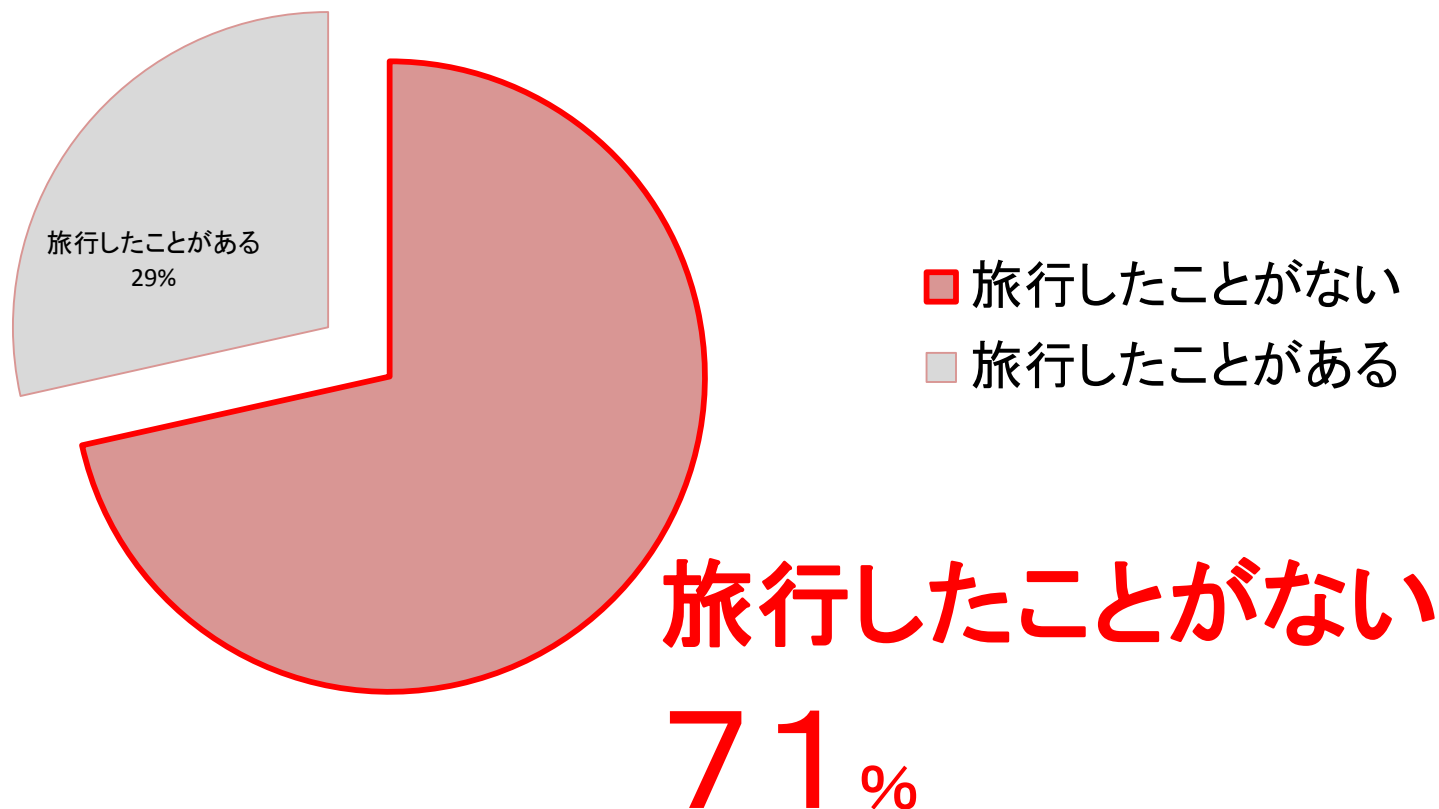
- 県内外の現状
- 当事者、家族・支援者の目線での取組
- 今後の取組とめざすもの

障害があっても、高齢になっても
旅行を楽しむことはできる！

現 状

要介護者との旅行経験の有無 (n=800)

水野映子(2012)「要介護者の旅行を阻害する要因」Life Design Report 2012.7:16-27

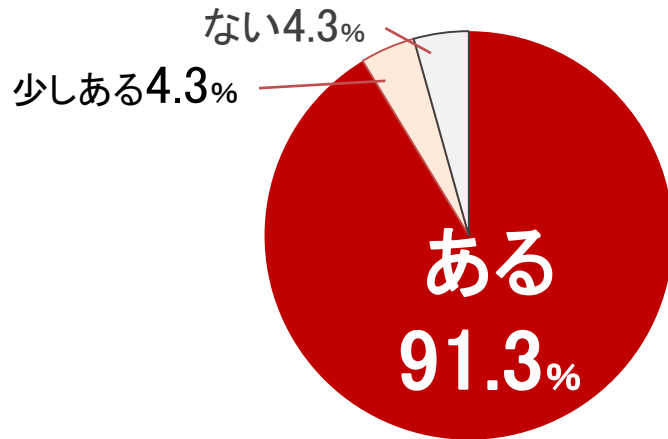


高齢障害者の旅行に関する意識

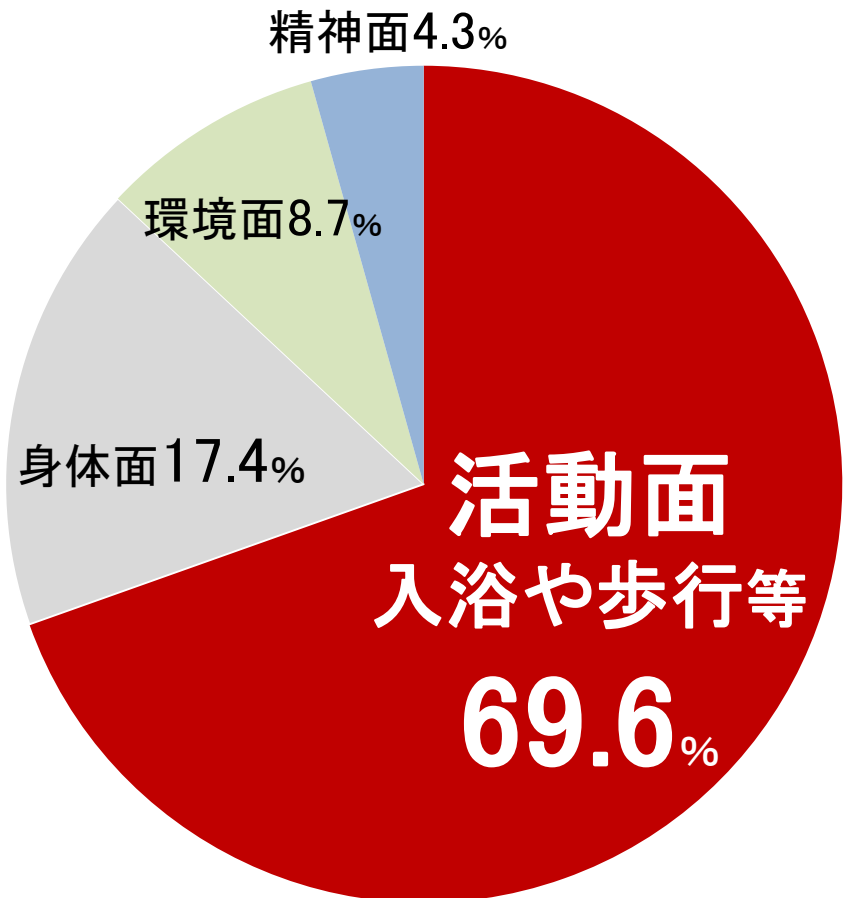
みやぎユニバーサルツーリズムシンポジウム

大内義隆氏 老人保健施設なとりリハビリテーション科長 報告資料より

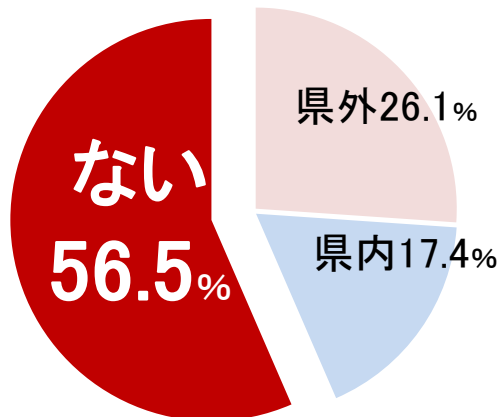
旅行に関する興味



旅行に関する不安な要因



最近の宿泊旅行の有無



より旅をイメージするためのチェックリスト

このチェックリストは、旅行する方の希望や要望、困ると思われる点を整理し、より具体的に旅をイメージすることを目的に作成しております。
チェックリストを活用することで、行き先の観光資源の情報を得るきっかけ、観光施設への問い合わせ、必要なサポートにつながれば幸いです。

旅行行動	心配なことや必要なサービスについてのチェック項目
計画	<input type="checkbox"/> 観光(単独・複数) <input type="checkbox"/> 冠婚葬祭(単独・複数) <input type="checkbox"/> ビジネス(単独・複数) <input type="checkbox"/> イベント(単独・複数) <input type="checkbox"/> その他(単独・複数)
情報の入手	<input type="checkbox"/> 相談先について知りたい <input type="checkbox"/> 行きたいところが決まっていない <input type="checkbox"/> 観光地の情報を知りたい <input type="checkbox"/> 旅行者の特性に応じた情報が欲しい (<input type="checkbox"/> 点字 <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> バリアフリー情報 <input type="checkbox"/> トイレ情報 <input type="checkbox"/> 現地医療情報 <input type="checkbox"/> 地図)
旅行準備	<input type="checkbox"/> もって行くといふ持参品が知りたい(あると便利なもの、必須なもの) <input type="checkbox"/> 事前に手配が必要 <input type="checkbox"/> 酸素ボンベ <input type="checkbox"/> 吸引器 <input type="checkbox"/> 吸入器 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input type="checkbox"/> 車椅子(種類:) <input type="checkbox"/> 歩行補助つえ <input type="checkbox"/> 入浴支援用具(シャワーチェア、バスポード) <input type="checkbox"/> その他()
同行者	<input type="checkbox"/> 同行案内者 (<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 一部必要 ()) <input type="checkbox"/> 手話通訳者 (<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 一部必要 ()) <input type="checkbox"/> 補助犬 <input type="checkbox"/> 同行介助者(ヘルパー)が必要 <input type="checkbox"/> 同行者もしくは家族・友人等
出発地から 目的地への移動	<input type="checkbox"/> 交通機関のチケットの手配 <input type="checkbox"/> 乗り換えが心配 <input type="checkbox"/> 事故や遅延情報の入手方法 <input type="checkbox"/> バリアフリーな動線(段差、エレベーター、距離が短い等)に関する情報
目的地到着 目的地内での移動 現地交通手段	<input type="checkbox"/> レンタカー (<input type="checkbox"/> 自操式福祉車両、 <input type="checkbox"/> 車椅子が積載可能な車両等の福祉車両) <input type="checkbox"/> 公共交通機関を利用したい <input type="checkbox"/> 地図を入手したい <input type="checkbox"/> 車椅子をレンタルしたい <input type="checkbox"/> 福祉タクシーを利用したい
観光・体験 見学 食事 買い物 アクティビティ	<input type="checkbox"/> 観光や体験中に工夫された案内・誘導をして欲しい <input type="checkbox"/> 車椅子でトイレを利用できる施設 <input type="checkbox"/> 点字案内が欲しい <input type="checkbox"/> 体験中に介助をして欲しい <input type="checkbox"/> 五感で楽しみたい <input type="checkbox"/> 理解度に合わせた説明をして欲しい <input type="checkbox"/> 手話通訳をして欲しい <input type="checkbox"/> 観光中に休息できる場所が欲しい <input type="checkbox"/> 理解しやすい工夫されたパンフレットが欲しい <input type="checkbox"/> 食べやすい食事に配慮して欲しい <input type="checkbox"/> 写真等によるガイドが欲しい <input type="checkbox"/> 移動の動線に配慮して欲しい
宿泊施設	<input type="checkbox"/> 旅行者に合わせたわかりやすい説明をして欲しい <input type="checkbox"/> 丁寧な説明をして欲しい <input type="checkbox"/> フロントへの連絡方法が心配 <input type="checkbox"/> バイキング料理のとり方が心配 <input type="checkbox"/> 食べやすい食形態・食事メニューに配慮して欲しい <input type="checkbox"/> 段差がないバリアフリーな動線が必要 <input type="checkbox"/> 手話・筆談等非常時の連絡方法 <input type="checkbox"/> 車椅子でも利用できる部屋 <input type="checkbox"/> トイレや入浴のスペースへの配慮 <input type="checkbox"/> オストメイト設備 <input type="checkbox"/> 近隣に緊急時に対応できる医療機関があるか

旅行のプロセスと 困難事項

事例

- 要介護者がいると家族全員が諦める
- 障害児のいる家庭では家族揃っての家族旅行の経験がない
- 家族を残して旅行にでかける

家族・支援者の意見

- 要介護者や障害のある方との旅行は負担が大きい
- 当事者・家族の旅行のニーズが潜在化

より旅をイメージするためのチェックリスト

参考資料 サポートブック19ページに掲載

取組内容 平成26年度～27年度

「障害のある方・高齢の方とご家族のための旅行サポートブック みやぎ」の作成

当事者を中心に活動しているNPOゆにふりみやぎ等と協働
県内外の現状の把握と同時に企画、作成

- サポートブック作成検討委員会の設置・開催
- 当事者・家族と県内の観光地での旅行事例の取材
- 相談機関等の取材，原稿執筆，編集
- サポートブックの発行/印刷・送付及びホームページへの掲載

アクセシビリティにも配慮

「みやぎユニバーサルツーリズムシンポジウム」の開催

観光課と協力し観光施設等に周知 2015. 12. 5県庁講堂

宮城県庁講堂で保健医療福祉関係者・観光関係者が参加

- 神戸ユニバーサルツーリズムの取組紹介
- 宮城県内の当事者の現状及び関係機関等の取組を共有
- 旅をより楽しむための福祉機器の展示・体験

キックオフシンポジウム

保健福祉医療・観光関係者等110名の参加



旅の新たな楽しみ方の発見



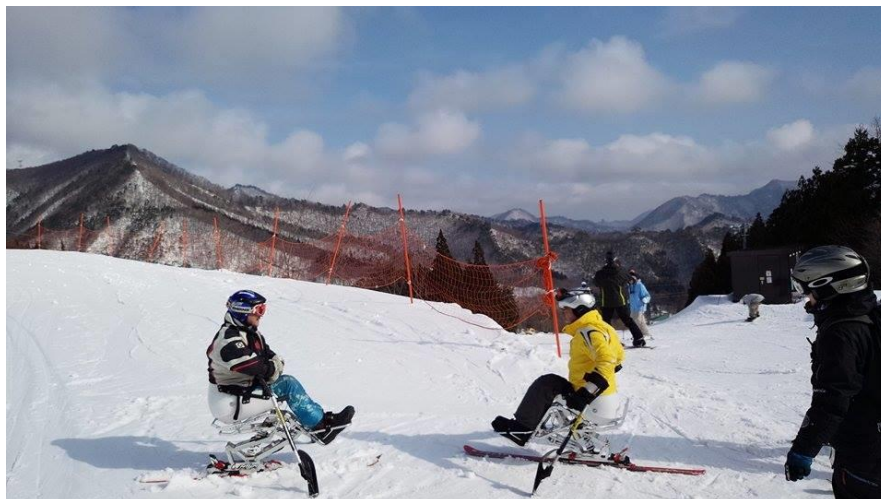
全盲の旅行者の事例
触れて旅を楽しむという視点



かきの殻むきは視覚に頼らなくとも合理的配慮の達人は近くにいる

新たなみやぎの魅力の発見

県外から見たみやぎの魅力

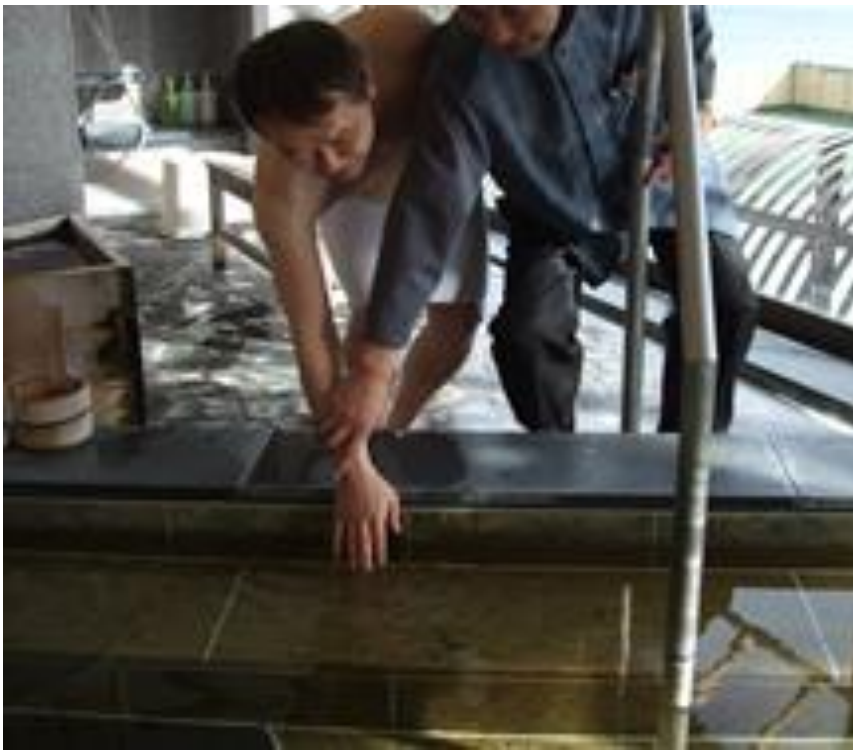


東京都在住の車いすユーザー
初めてスキーを体験

合理的配慮が旅を楽しむ

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律

障害のある方などから何らかの配慮を求める意思の表明があった場合には、負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁(バリアー)を取り除くために必要で合理的な配慮



工夫・実践していくことが、旅の楽しさを広げる
障害の理解と配慮を提案できることが必要

震災からの復興

多くの方に楽しんでいただくための取組の広がり



復旧したビニルハウスは
ユニバーサルデザイン

震災後に障害者割引を拡大
利用者が増加した石ノ森萬画館



シンポジウムを通じて

障害のある方と旅行

今後カギを握るもの

バリアーはモノと人の両方にある

手すりやスロープ等

ハード



その先にある



おもてなし
合理的配慮

接遇/接客
ソフト

障害のある方も家族も含め 旅をもっと楽しめるみやぎのために

- NPO等を通じ当事者や家族と協働
パンフレット作成やシンポジウムを開催
現在関わっている機関の活動の広がり
- 障害のある方と旅行の課題
関わる機関は広く、効果的な解決策は
多くの関係部署との連携や協働を要する
- ハード面は徐々に改善されている一方で、
幅広い障害への対応とソフト面の改善が必要

今後の取組

マニュアル作成と研修会の開催

- 障害に対する合理的配慮の実例
- どういう配慮を望んでいるかを理解
- 障害の理解に基づいた対応・接遇

観光施設等・旅行者と接する方を対象に想定

これまで協力いただいた機関・旅行支援に関わるNPO・
当事者団体関係者

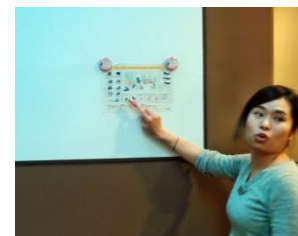


リハビリテーション支援センター職員
医師，作業療法士，理学療法士，言語聴覚士，心理，保健師等

高齢の方・障害のある方
おもてなし

**接遇マニュアル
(仮)**

リハビリテーション支援センター



めざすもの

■ 旅をあきらめない

超高齢化社会でも旅行や観光を楽しめるみやぎ

■ 県内外の方が、みやぎの

「やさしさやあたたかさ」にふれることにつながる

■ みやぎの保健医療福祉のネットワークがいきる

多くの方が訪れるみやぎは、
さらに住みよい地域に

サポートブック作成検討委員会

協力機関・協力者

検討委員会

NPOアイサポート仙台 阿部 直子氏
 老人保健施設なとり リハ科長 大内 義隆氏
 UT東北 金田真須美氏
 株式会社福祉旅行社 清水明氏
 NPOみやぎ身体障害者サポートクラブ
 野澤タキ子氏

 NPOゆにふりみやぎ

 宮城県障害福祉課

 宮城県障害者社会参加推進センター

 リハビリテーション支援センター

協力者・機関・取材先

宮城教育大学教授 長尾博 氏
 NPOアイサポート仙台 阿部直子氏
 石ノ森萬画館
 宮城県慶長使節船ミュージアム
 松島温泉旅館ホテル海風土
 松島観光協会
 瑞巖寺
 障害福祉サービス事業所工房地球村
 いちご農園（山元町）
 東北チェアスキークラブ
 楽天球団
 仙台89rs
 ベガルタ仙台
 JR東日本
 ANA
 セントメリースキー場（川崎町）

みやぎユニバーサルツーリズム シンポジウム開催概要

基調講演

「神戸ユニバーサルツーリズムが目指しているもの」

日本ユニバーサルツーリズム推進ネットワーク / 神戸UTツアーセンター
代表 鞍本 長利 氏

パネルディスカッション

「誰もが旅を楽しめる宮城づくりのために」

パネリスト

大内 義隆 氏 介護老人保健施設なとりリハビリテーション科長

長尾 博 氏 宮城教育大学特別支援教育講座 教授

野澤 タキ子 氏 NPOみやぎ身体障害者サポートクラブ 理事長

本郷 由華 氏 石ノ森萬画館 企画営業

毛利 昌宏 氏 株式会社マリンピア 常務取締役

リハビリテーション支援センター職員

コーディネーター

金田 真須美 氏 UT東北 事務局長

伊藤 清市 氏 特定非営利活動法人ゆにふりみやぎ理事長

障害に配慮した旅をアク ティブに楽しむ支援機器 の展示

ハンドバイク, 着脱式運転
補助装置, 福祉車両レンタ
カー, 自操式福祉車両, JI
NRIKI, 可搬型段差異降機
等)

県内の情報提供ブース 相談コーナー

UT東北

NPOゆにふりみやぎ



地域リハビリテーション推進強化事業

- 調査研究事業プログラム開発
- 課題解決の取組について

リハビリテーション支援センター

リハビリテーション支援班

武田 輝也